



# ななほしだより



令和3年3月  
ななほしキッズ



日毎に暖かさを感じられるようになり、川沿いの散歩コースでは、草花やカエルの卵など様々な春を見つけ、子どもたちは眼を輝かせています。今月も身近にある自然と触れ合う楽しさ、大切さを感じ取って素敵な春を満喫したいと思います。先月はふなひきこども園に行き、いろいろな遊具で遊んだりして交流を楽しみました。連携園ならではの貴重な経験ができました。

残り1ヶ月となりましたが、一日一日を健康に有意義に過ごしていきます。

## 3月の行事

1日	月	安全点検・園内清掃・卒園式練習
2日	火	エコ活動・交通指導・職員会
3日	水	ひな祭り誕生会・園内研修
4日	木	避難訓練・緊急対応訓練・卒園式練習
5日	金	さつまいもおにぎり△
8日	月	身体計測
9日	火	不審者対応訓練
11日	木	卒園式練習
13日	土	卒園式
17日	水	お別れ遠足
31日	水	修了式・お別れ会
毎週水曜日		リズムふれあいあそび

2/2節分のまめまきをしました。赤鬼が登場して子どもたちも驚いていましたが勇気をだして豆を投げる子もいました。



2歳児さんは、ふなひきこども園まで歩き、交流を楽しみました。行きも帰りも、歩きました。給食のサンドイッチは、タイヤ公園で食べました。



☆砂を購入しました。



☆作物の土づくりをしました。



2/18は、若松みゆさんのお母さんが、雪を持ってきて下さいました。  
雪だるまや雪玉を作って楽しました。貴重な体験をしました。 ありがとうございました。



節政琥太郎さん宅から、もち米を頂きました。赤飯やきな粉ぼたもちにして、みんなで美味しく頂きました。ごちそうさまでした。



### ★ななほしキッズの卒園式について

- 第1部 卒園証書授与式
- 第2部 保育発表

これまでななほしで培った子どもたちの姿をご覧下さい。2歳児さんとおうちの方々だけの参加になります。どうぞご協力をお願いいたします。

★17日 お別れ遠足です。お弁当・水筒をお願いします。

時々散歩に一緒にに行くほしごみ・にじぐみですが、当日は一層楽しくあそんで交流を深めたいと思います。

★ 新年度の保護者説明会は、新型コロナウイルス感染防止の為中止で、文書を配付します。  
ご協力宜しくお願ひ致します。（卒園の方は転園先での説明会になります。）

2021年3月

2月2日 節分  
のりを頂いたので、給食にのりを巻いて恵方巻にして食べました。  
大きく口を開け、ガブリッ！とかぶりつきました。



ななほしキッズにも少しづつ春が来ています。



スナップえんどうの花  
が咲きました

桜と菜の花も咲きだしました。

カエルの卵を川沿いから探ってきて毎日観察しています。



とある日の給食(①)  
「チキンカツカレー」



人気No.1おやつ！  
「マカロニあべかわ」



すっごくおいしいよ～！  
きな粉大好き！

作り方

●材料（2人分）

マカロニ ひとつかけ  
きな粉 大さじ1  
砂糖 小さじ1弱  
塩 少々

●作り方

①マカロニを指定時間ゆでる。  
②ゆでている間に、きな粉・  
砂糖・塩を混ぜる。  
③ゆでたマカロニの水を切り、  
2を和える。

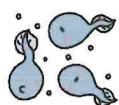




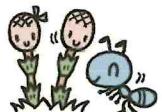
# にじぐみだより



## 保育目標



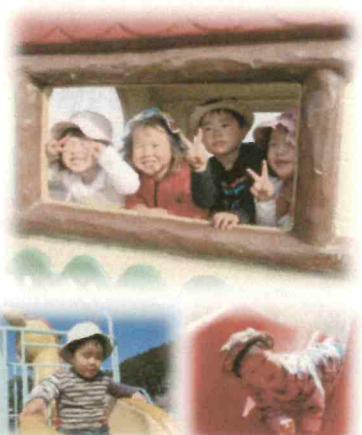
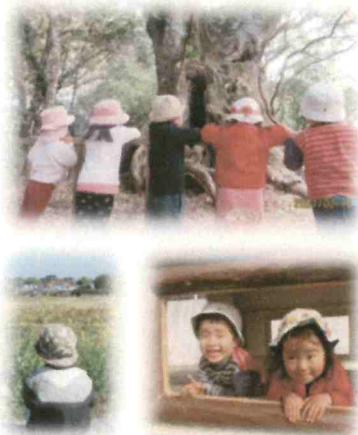
- ◎ 友達と一緒にあそぶことを喜び、友達へ関心を深めていく。
- ◎ 成長の喜びを共感し、進級や次の活動への意欲を育むようにする。



## 子どもの姿

4月当初は、まだあどけなかった子ども達も、ひとつひとつ出来ることが増え大きくなりました。4月からは、1歳児さんは、きりんグループさんに進級したり、2歳児さんは卒園して新しい園でのこども年少さんになります。

来年度も、安心して保育園生活が楽しめるよう、残りの一ヶ月間子ども達の気持ちを十分に受け止め『一人でできた』という満足感がもてるようにしていき、自信につなげていきたいと思います。



きりんグループさんは、季節の変化を感じながら散歩を楽しみながら、ふなひきこども園やタイヤ公園、グルグル公園、小川重牧場など一年間を通して、ながい距離が歩けるようになりました。野菜の成長を一緒に観察して、収穫を楽しんだり、とれたての味を味わいました。コロナ渦で、行事が思うようにできない事もありましたが、様々な活動に意欲的に取り組み楽しむことができました。



若松みゆさんが、えびのから雪を持ってきてください、みんなで雪の感触を楽しむことができました。うさぎグループさんも、パンツで過ごせる時間が増え、自信が持てるようになってきました。製作ではお雛様の着物作りを行い色とりどりの着物ができました。描画でも、伸び伸びとイメージした事を会話を楽しみながらペンを滑らせ表現を楽しむ姿が見られました。保護者の皆様には、日々ご協力、ご理解いただき、ありがとうございました。





# ほしぐみだより



## [ 今月の目標 ]



- 体調に留意し、暖かい日は戸外に出て遊んだり、散歩に出かけて気持ちよく過ごす。
- 保育士や友だちとかかわって遊びながら、やり取りや模倣遊びを楽しむ。
- 見立て遊びや並行遊びなど、好きな遊びを繰り返し何度も楽しむ。



暖かい日と寒い日を繰り返して、少しづつ春が近づいてきていますね。早いもので、可愛いほし組さんと一緒に過ごせる日々もいよいよ、残り一ヶ月となりました。ハイハイしていた子が歩けるようになったり、給食をスプーンで食べられるようになったり、おしゃべりができるようになったり、トイレでおしっこができるようになったり…楽しかったり、嬉しかったり、頑張ったことが、たくさん、ありました。毎日、可愛らしい表情や仕草をたくさん見せてもらい、日々の成長を感じながら感動と喜びでいっぱいです。

一年間、保護者の皆様には、ご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。



### しづくさん

鉄棒に長い時間ぶら下がったりリズムも順番を覚えて上手！ブランコも1人で乗れるようになり、にこにこ！



### こうせいさん

すべり台が大好き！登ったり降りたりなどたくさん出来る事が増え遅しく！「はい」と返事も上手！



### なつやさん

4月は、ハイハイでしたが、今ではかけっこが速い！おしゃべりも増え、冒険心旺盛に駆け回ってます



### さゆさん

手先が器用でシール貼りなど集中してやってます。いっぱい歩けるようになり楽しんでいます。



### あんじゅさん

食欲旺盛、1人でスプーンを使って上手に食べます。公園まで歩いて行けるようになり、笑顔がいっぱい！



### れいあさん

車や飛行機が大好き！興味を示し、指さしが上手！トコトコ自由に歩き回ってにこにこ楽しそうです。



ほし組の  
かわいい  
お内裏様と  
お雛様 です。



れいあさんとさゆさん



こうせいさんとしづくさん



なつやさんとあんじゅさん





# げんきだより



2021年3月

春の訪れを感じる中、子どもたちが入園してもう一年、それぞれの進級、卒園の時期になりました。お子さまと一緒に1年間を振り返るとともに、できなかった項目は4月からの目標にしてみましょう。

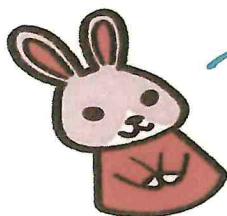
- 早寝早起きができた     朝ご飯は毎日食べた     好き嫌いをせずに何でも食べた
- 食後は歯磨きをした     毎朝、うんちをした     外でたくさん遊んだ
- 外から帰ったら手洗い、うがいをした     友達と仲良く遊ぶことができた



## ＜感染症情報（清武社会福祉会）＞

**RSウイルス感染症**（症状は軽い風邪症状から重い肺炎まで様々で、初感染の乳幼児は重症化しやすく、特に生後6ヶ月以内の乳児は肺炎などの合併症に注意）、突発性発疹の報告があります。

感染症対策で安全管理へのご協力、ご理解をお願いする中ではありますが、子どもたちが安心して楽しく過ごせるよう、健康観察を行い、今後も緊張感をもって感染症予防に取り組んでいきたいと思います。



「3」は耳の形に似ていることなどから3月3日は耳の日



～人とのかかわり～ 話を聞く力を育むために

子どもには、人の話をきちんと聞けるようになってほしいと感じている保護者の方も多いかと思います。子どもたちは、日頃からおとなとの姿を見ているものです。まずは、周りのおとなが子どもの話を聞いてあげて、話を聞いてもらうことのうれしさを体験させようにしてはいかがでしょうか。

## ＜ポイント！＞子どもの話はゆっくり聞いてあげてください

話を聞く力を育むために必要なのは、自分の話を聞いてもらえたうれしさや安心感などを体験することです。それが、人の話を聞くという姿につながります。まずは、おとなが子どもの話をゆっくり聞き、思いを受けとめてあげることが大切です。子どもが話しかけてきた時は、ていねいに話を聞きましょう。話をよく聞いてもらうことができると、子どもの心も満たされます。

## ＜話を聞く時には……＞

子どもが話しかけてきた時に、家事などの途中で、すぐに対応できない場合は「あっちいって」などではなく、「〇〇しているから終わったら、すぐに聞くね。少し待ってね」などと子どもに伝えます。ゆったりとした気持ちで話を聞くことができる状況をととのえましょう。

## ＜あらゆる場面で語りかける＞

乳児は、言葉で気持ちを表現することはできませんが、それでもおとなは子どもに話しかけ、子どもの気持ちを察して言葉で表現してあげましょう。

そうすることで、言葉を覚える基礎になり、気持ちに応えてくれて、うれしいという体験にもつながっていきます。

ほけんニュース 少年写真新聞社 2020年2月号より

